

第6回理事会議事録

開催日時

- 2020年3月17日 21:30-23:07

参加者

- 理事：吉永、西野、米屋、小野嶋、小野口、浦和、星野
- 監事：松岡
- 参考人：花田

前回の要処置事項

- **浦和**：議事録をウェブページに公開する手続きを行う。PDFを作成し、リンクを公開する。
- **西野**：前理事会の公開議事録を公開する。

議題

- JJF2020CS開催要項の策定（小野口）
 - JJF2020のCS開催要項、および観覧者向け要項を策定した。これに関する意見および承認を願いたい。なお、内容については事前にフレディさんに何度かチェックはしてもらっています。
 - CS開催要項、及び観覧者向け要項について、細部の修正が提案され、承認された。
- JJF2020処置事項について質疑・報告（星野・花田）(35分)
 - JJF2020理念（説明）
 - 予算（説明相談）
 - シャトルバス（説明相談）
 - i. 予算の都合上、シャトルバスの運行実施は否決された。
 - コロナウイルスへの方針（相談）
 - 今後のスケジュール（説明）
- JJF2020 コロナほかJJF開催中止の対応について
 - 1) 全体として、中止基準、時期の決定が必要（キャンセルポリシー）

2019は、台風予測が1日単位で変化し、できるかぎり開催の方向で進めたため毎日発表となった。コロナの場合にはもう少しまとまった時間で中止決定可能。

中止で行うこと、対参加者（返金処理、広報）、対業者（各種契約の中止処理）、内部（財務処理）

中止時期はA)チケット発売前、B)CS開催、C)開催前（直前）のそれぞれについて決定する。

中止基準は複数のレベルがあり、国や自治体からの中止命令、中止依頼（自粛）、協会判断（自粛）それぞれについて考える。

参考

【重要】JJF2019 開催自粛（中止）時のポリシー

万が一の場合に備え、JJF2019の開催を自粛することになった場合についてのポリシーをご説明します。

地震を含む災害・停電や伝染病の危険などにより会場が使用できなくなった場合など、やむを得ずJJFを自粛（中止）すべき状況となったときには、**JJF開**

催の3日前までを目処に中止を決定することがあります。

この場合は、オリジナルTシャツ以外の各チケット代から手数料を差し引いた金額を払い戻しいたします。

日本ジャグリング協会費はジャグリング協会定款（第2章、第12条）により返還いたしません。ご了承ください。

皆さんが各自で手配された宿泊費、また、交通費に関する補償はいたしません。

ゲストステージ、チャンピオンシップの開催についての判断もJJF開催の1週間前までを目処に公表いたします。

10/9追記

台風19号接近に伴う対応につきまして

10/9(水) 20:00時点では、Japan Juggling Festival 2019(以下、JJF2019)は、各イベントの部分的な変更や中止を行いながら開催する方針です。

各イベントの部分的な変更及び中止につきましては、それぞれ予定開催日時の24時間前までに告知いたします。

例：10/12(土)開催のイベント（JJF本体イベント）につきましては、一律10/11(金)9:30までに告知いたします。

ただし、チャンピオンシップについては10/11（金） 17:30までに可否の告知を予定しています。

またご参加されるにあたっては、決して無理されずに各自の事情に応じて安全第一をお願いいたします。

日本ジャグリング協会 理事会，JJF2019実行委員会

2) 各部局対応の検討

現状認識は以下のとおり

- 財務担当、1) 中止費用引き当て金/準備金、2) 中止時の参加費返金規定、3) 中止時の各種謝金の取り扱い、4) 中止に対する開催保証保険の検討
- JJF担当、会場キャンセル料調査
- CS担当、中止または無観客実施の検討

報告事項

- 報告事項（浦和）
 - ホームページドメインの更新を行った。
- ジャグリング普及委員会について（吉永）（5分）
 - 進捗報告を実施した。
- JJF2019返金処理結果について（西野）
 - 2019年12月31日で締め切り、合計728件 5,179,972円の返金処理を行った。
- 審査委員新任候補（フレディ）
 - 2020年度の審査委員新任候補は6名が推薦された。今後着任要請を行う。

次回理事会

- 2020年4月21日（火曜） 21:30-